

# 平成25年度地域経営推進費事業概要

(平成26年2月4日現在)

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部署	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視点
防災対策の 推進	防災対策の強 化	1	防災のまちづくり 推進事業	平成23年3月11日に発生した「東日本大 震災津波」を教訓とし、再び人命が失われ ることのない「防災のまちづくり」を進め るため、地域住民の防災意識・行動に関す る講演会や、全員が避難する行動訓練の実 施を誘導する。	550,470	経営企 画部	全域	継続	◎
		2	農業担い手経営力 アップ事業	農産物等の販売額1,000万円以上を獲得 できる担い手の育成を図るため、規模拡大 等による経営改善モデル実証及び経営分析 等のセミナー等を開催する。	3,320,000	農政部	全域	継続	○
農林水産業の 経営体の育成と産地形成	農地の効率的 利用の促進	3	久慈地域農業農村 整備事業の啓発事 業	本圏域の水田農業は、基盤整備の遅れに 伴い、生産コストが高く担い手への農地集 積が進んでいないことから、この課題を解 決するため、農家及び非農家を対象に広く 農業関係情報を発信する。	84,853	農政部	久慈	新規	○
		4	畑地かんがい営農 支援事業	生産性の向上や、高収益作物の拡大によ る農家所得の向上が見込まれる畑地かんが いについて、関係農家へ普及・啓発を図る ことを目的として、効果啓発資料の作成及 び実演会を開催する。	361,950	農政部	二戸	継続	○
		5	県北地域元気な野 菜と花の産地づく り応援事業	野菜と花の生産現場は、生産性低下や、 収益性低下などの影響で農業所得が減少し ている。 このような状況を脱し、産地が元気を取 り戻せるように主力品目の生産性回復を図 り、併せて次期主力となる品目の導入と作 付け拡大を迅速に進め、農業所得の早期回 復を支援する。	2,098,000	農政部	全域	新規	○
		6	県北地域園芸販売 強化対策事業	管内及び県内外の食品加工企業に対す る加工業務用野菜の取引拡大や、県北の野 菜及び花きの主要品目の市場競争力の強化 を支援する。	1,088,000	農政部	全域	継続 一部 新規	○
	産地力の強化	7	久慈地方産寒じめ ほうれんそう「寒 次郎」PR事業	岩手県一の生産量を誇る久慈地方産寒 じめほうれんそうの生産及び販売・消費大 なを図るため、イメージキャラクター 「寒次郎」の着ぐるみを作成し、積極的な PR活動を行う。	298,000	農政部	久慈	新規	○
		8	県北地域元気な畜 産の産地づくり応 援事業	産地の活力を上げ、畜産農家の所得向上 につなげるため、和牛繁殖経営担い手農家 の技術力の向上、和牛生産の効率化及び酪 農家の生産性の向上に係る取組みを支援す る。	961,000	農政部	全域	新規	○
		9	特産作物農地有効 活用モデル事業	県北畑作地帯における、葉たばこ及び雑 穀の安定生産を図るため、輪作による葉た ばこの立枯病防止、及び雑穀の雑草・害虫 防除の実証を行い、輪作体系マニュアルを 作成する。	244,003	農政部	二戸	継続	○
		10	葉たばこ農地活用 営農組織育成モデ ル事業	葉たばこ廃作農地の有効活用を促進す るため、穀類との輪作等に取組む畑地活用 営農組織の支援を行う。	999,988	農政部	二戸	継続	○
	農畜産物の高 付加価値化の 推進	11	6次産業化トータ ルサポート推進事 業	農業の6次産業化に意欲を持つ生産者や 実践農家をトータルサポート可能な推進体 制を構築する。また、産直施設の誘客力向 上を図る。	950,420	農政部	全域	新規 一部 継続	○
		12	久慈地域特産物生 産販売促進事業	久慈地域の山ぶどう商品の販路拡大に向 けた県外PR活動や野田村におけるカモ ミールの本格的栽培に向けた実証試験の支 援を行う。	1,211,831	農政部	全域	新規 一部 継続	○
13		二戸地方のおいし い雑穀食推進事業	雑穀に対する地元住民のより一層の理解 醸成を図るとともに、地元で日常的に親し み長く愛される新たな雑穀料理を創出する などにより雑穀の地元消費を拡大するた め、料理教室や料理コンクール等を開催す る。	1,217,900	農政部	二戸	新規	○	

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点	
農林水産業の 経営体の育成と産地形成	林業	14	カシオペア連邦果物の里プロジェクト事業	7月～12月まで継続して提供されているブランド果物の情報を観光客や地域に発信し、観光農園・産直施設の集客力向上と提供体制の構築に取り組むとともに、新たなブランドを育成する。	1,733,000	農政部	二戸	継続 内容 新規	○	
		15	地域材供給体制強化支援事業	被災した製材工場や工務店等が連携した復興住宅需要への対応や、発電や熱供給など再生可能エネルギー利用への地域材利用を促進するための活動を支援する。	670,000	林務部	全域	継続 一部 新規	◎	
		16	久慈地方しいたけPR事業	放射線影響で風評被害を被っている久慈地方の乾しいたけ生産に活気を取り戻すため、首都圏大手スーパーにおいて販売促進活動を実施するとともに、安全な乾しいたけをPRする。	881,630	林務部	久慈	継続 一部 新規	○	
		17	北いわて木炭産業振興支援事業	久慈・二戸地域の木炭関係者が連携して設立された「北いわて木炭産業振興協議会」について、協議会自らが取り組もうとする、消費者ニーズに対応した商品化や安定生産に向けた取組を支援する。	625,000	林務部	全域	継続 一部 新規	○	
		18	浄法寺漆のブランド化と生産量の確保	長期の視点に立った漆資源の維持・確保、県産材による漆塗建築内装材への需要を喚起、若い漆塗技術者への支援及び次代を担う児童・生徒等に日本一の漆の産地であることの意義を伝えるため漆講座を開催する。	875,731	林務部	二戸	継続 一部 新規	○	
	水産業	水産物生産体制の強化	19	マツモ種苗生産再開支援事業	東日本大震災津波の影響により種苗生産施設の流失や干出岩盤の沈下が発生するなど、大きく変化した環境でのマツモ種苗生産の再開にむけて必要な資材調達を支援する。	253,766	水産部	久慈	継続 内容 新規	◎
			20	マボヤ産地づくり事業	洋野町特産の天然マボヤの資源増大を図るとともに、久慈地域版のマボヤ養殖技術の開発・普及により、マボヤの生産量を増大させマボヤの産地を形成する	496,607	水産部	久慈	新規	○
			21	県北地区秋さけ種卵確保事業	震災の影響により平成25年のサケの河川回帰尾数が減少し、種卵不足と今後のサケ資源の減少が予測されることから、採卵する親魚の定置網から岸壁までの運搬について支援する。	266,666	水産部	久慈	新規	◎
			22	静穏域を活用した県北地域新養殖種開発事業	久慈湾口防波堤建設に伴い、久慈地域ではこれまでにない規模の海面静穏域ができる。この静穏域を有効利用するため、久慈地域では馴染みのない貝類養殖を試み、将来を見据えた漁業形態のあり方を検討する。	544,040	水産部	久慈	新規	○
			23	カワウ被害防止対策事業	近年県北地域でも飛来数が増えているカワウについて、今後の内水面漁業資源への被害を防止する体制作りを進めるため、県北各地域におけるカワウの飛来、被害等の実態を調査するとともに、追払いや繁殖抑制を効率よく進めるための手法を検討する。	771,000	水産部	全域	継続	○
	流通・加工体制の再構築と販路拡大	24	久慈地域水産業復興推進事業	震災により失われた水産物の販路は回復傾向にあるが、今後の更なる販路拡大、付加価値向上に資する活動（小売店や量販店への営業活動、イベントの実施、量販店のフェア対応等）を支援する。	2,960,388	水産部	久慈	継続	◎	
着地型観光の展開		25	北いわて着地型観光推進事業	県北圏域への観光客の誘客を図るため、隣接地域や平泉等と連携した観光メニューの企画や情報発信を行う。特に震災からの復旧・復興に係る情報を適時適切に発信する。 また、観光客の受入れ態勢の強化や圏域の特長を生かした観光メニューの充実を図るとともに、観光を支える人材の育成に取り組む。	10,844,981	経営企画部	全域	継続 一部 新規	○	

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視点
着地型観光 の展開	広域的な情報 発信による誘 客の促進	26	折爪馬仙峡県立自然公園活用事業	ヒメホテルの県の天然記念物指定に向けた地域の動きを支援するとともに、折爪岳県立自然公園を新たな観光資源として活用を図るためパンフレットの作成等を行う。	1,925,500	経営企画部	二戸	新規	○
		27	「もっと知ろう！御所野遺跡」事業	二戸地域の住民に、御所野遺跡の魅力や世界遺産登録の動き等を広く周知し、平成27年度の世界遺産登録に向けた気運を醸成するため、出前講座の開催やラジオ番組による普及啓発を行う。	183,000	経営企画部	二戸	新規	○
	受入れ態勢の強化及び観光メニューの充実	28	カシオペア連邦ホテル・旅館安全安心推進事業	観光のための重要な施設であるホテル・旅館の安全安心を推進するため、昭和46年以前に新築されたホテル・旅館について、現行建築基準法の防火・避難規定に適合しているか調査するとともに、適合していない規定について、是正計画を作成する。	1,890,000	土木部	二戸	継続	○
地域資源を生かした食産業の振興	事業者の経営課題に応じた支援	29	北いわて食産業事業者連携促進事業	食産業事業者の自立した経営基盤の強化を目的として、事業者連携の機運を高める交流会等を開催するとともに、連携の具体化のため、セミナーや企業見学会を開催する。	975,684	経営企画部	全域	新規	○
		30	二戸地域食産業支援事業	食産業事業者の新商品開発や販路開拓の意欲を喚起するため、二戸地区広域商工観光推進協議会が行う物産展・出展経費助成や専門家派遣事業を支援する。	450,000	経営企画部	二戸	継続	○
	北いわての食材の認知度向上	31	北いわて食産業販路拡大・商品PR事業	北いわて地域全体の食の認知度向上と販路拡大のため、県内や関西圏でのイベント出展、商談会の開催を行う。	2,482,200	経営企画部	全域	新規一部継続	○
	食産業を担う人材の育成	32	北いわて食産業人材育成研修会実施事業	県北地域の食産業成長の基盤となる人材の育成、確保を図るため、食品関係企業の社員を対象とした人材育成研修会を実施する。	756,000	経営企画部	全域	継続	○
ものづくり産業の振興	地域の特徴的な産業の振興	33	北いわてものづくり産業支援事業	県北地域のものづくり企業における技術の伝承、技術革新を担う人材育成及び工芸品等の新商品開発・販路拡大等を支援する。	2,664,000	経営企画部	全域	継続一部新規	○
	企業誘致の促進	34	北いわて再生可能エネルギー推進事業	地域住民等が広く再生可能エネルギーについて理解を深めるとともに、新エネルギーによる新しいまちづくりに寄与する事業化の誘導及び支援を行う。	582,900	経営企画部	全域	継続	○
地域における医療と健康づくりの推進	被災住民への健康支援と医療体制の再構築	35	食事から始める健康増進事業	体とこころの両面から被災住民を支援するため、食生活改善推進員の指導による安価で栄養価の高い旬の食材を活用した調理実習、県栄養士会県北支部管理栄養士からの生活習慣病予防講話・相談、皆で食卓を囲むことによる憩いの場の提供を三本柱とした被災者向け栄養教室を開催する。	741,252	保健福祉環境部	久慈	継続	◎
		36	被災者支援を通じた医療人材育成事業	被災者等の健康維持増進支援を通じて幅広い経験を有する看護職員の人材育成を図るため、二戸高等看護学院の学生が被災地を訪問し、ハンドマッサージや血圧測定等の支援活動を行う。	270,000	二戸高等看護学院	久慈	継続	◎
	医療連携の推進	37	カシオペア在宅療養支援事業	療養を必要とする住民が住み慣れた自宅で安心して生活し、かつ、介護する方の負担を少しでも軽くできるような、身近で役立つ情報を地域住民に提供する。	327,435	保健福祉環境部	二戸	新規	○
	生活習慣病予防の推進	38	高校生と考える食育推進事業	県北地域の高校生は肥満傾向の生徒の割合が高く、朝食欠食率の割合も高いなど食生活の乱れが懸念されており、卒業前のアプローチが重要となっていることから、同世代の高校生が同じ目線で作る食育パンフレットを通じて、高校卒業後の新生活に健康的な食生活を提案し、高校生、家族及び地域の健康増進に取り組む。	260,000	保健福祉環境部	全域	継続	○

いわて県民計画 アクションプラン [県北広域振興圏]		番号	事業名	概要	推進費 (円)	担当 部室	対象 地域	新規・ 継続	重点 化視 点
	健康危機管理 対策の推進	39	北いわて感染症予 防対策推進事業	県北圏域の感染症対策を進めるため、感 染症予防ネットワークを構築するととも に、医療関係者向け講習会や事例検討会、 現地指導、感染症制御マニュアル作成を行 う。	227,748	保健福 祉環境 部	全域	継続	○
良好な環境 の保全	環境を守り育 てる人材の育 成と協働の推 進	40	環境保全リーダー 養成事業	環境を守り育てる人材・団体を育成し、 環境保全活動の活発化を促進するために、 環境保全活動リーダー養成研修会及び環境 講演会を開催する。	585,900	保健福 祉環境 部	全域	継続	○
		41	久慈平庭県立自然 公園環境整備事業	利用客の利便性・快適性を向上させるた め、老朽化した標識や案内看板の更新など の公園環境の整備を行い、より一層の自然 公園の利用推進を図るもの。	589,509	保健福 祉環境 部	久慈	新規	○
定住環境の 整備と地域 コミュニ ティの活性 化	地域コミュニ ティの活性化	42	北いわて地域づく り支援事業	地域コミュニティの機能低下が懸念され ることから、地域づくり活動の活性化を図 るためコミュニティFMを活用した地域づ くり情報発信等を行う。	2,216,056	経営企 画部	全域	継続 一部 新規	○
		43	久慈&二戸地域の 道連携事業	道路愛護意識の向上を図る観点、震災か らの復興を目指す観点から、沿岸部と内陸 部をつなぐ道路の重要性を広く啓発するた め、住民参加のイベントを開催する。	242,760	土木部	全域	継続	○
その他	情報提供	44	北いわて情報発信 事業	県北圏域の情報を積極的に発信し、地域 住民の復興に向けた活動を促すだけでな く、圏域外での認知度を高め、圏域全体の 活性化を目指す。	2,813,329	経営企 画部	全域	継続	○
	復興支援	45	震災復興情報発信 事業	震災発生から3年目を迎える基盤復興期 間最終年度において、復旧・復興に向けた 県の取り組み状況と最新の復興状況等につ いて、わかりやすく説明する写真パネルを 作成し、各地イベントを活用して情報発信 する。	1,128,760	経営企 画部	久慈	新規	◎
合 計				45事業	55,621,257				

※「重点化視点」欄 「◎」…東日本大震災津波からの早期復旧・復興、「○」…圏域の地域特性を生かした振興